

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	敬老事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	敬老の日前後に、各地域で長寿をお祝いする催しを開催する。100歳及び市内男女最高齢の方へ祝品、88歳の方へ祝品と市長直筆のメッセージカードを贈呈する。				
6年度概要	88歳、100歳及び男女最高齢者へ祝品を贈呈する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

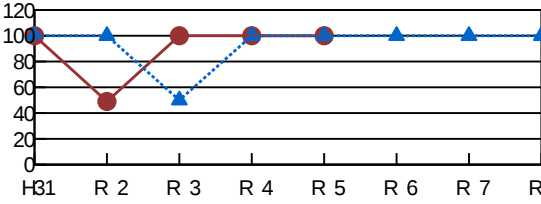
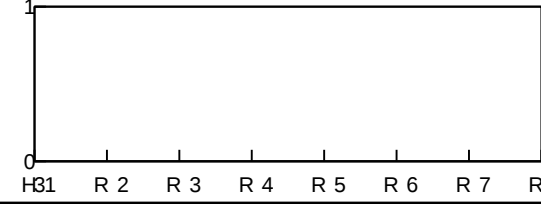
【事業の目的】

対象（何を）	高齢者等
意図（どのような状態にしたいか）	敬老祝品を贈呈することにより、高齢者の長寿と健康を祝うとともに、高齢者に対する敬意の意を表す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
敬老祝品贈呈件数	件	2,528	2,320	2,483	2,884	2,543
敬老祝金支給件数	件	0	0	0	0	0

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	敬老事業参加率	%	目標値	50	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 100.0%
	新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に位置づけされたため、式典を開催した地区が増加した。全地域で記念品を配布しており、目標を達成できた。							35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	18,180	17,274	18,045	12,391
（事業費）	〔円〕	10,630	9,790	10,518	12,391
（職員人件費）	〔円〕	7,550	7,484	7,527	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
令和2年度より88歳、99歳への敬老祝金を廃止し、100歳及び市内最高齢の方へ祝品を、88歳の方に祝品と市長へのメッセージカードを贈呈した。また、各地域での実施の敬老会は、新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類に位置づけされたため増加傾向となった。対象者の増加により経費の増加や、支援者不足が課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
高齢者の増加に伴う事業費の増加及び平均寿命の延長を踏まえ、将来的に敬老事業の在り方をを検討する必要がある。			

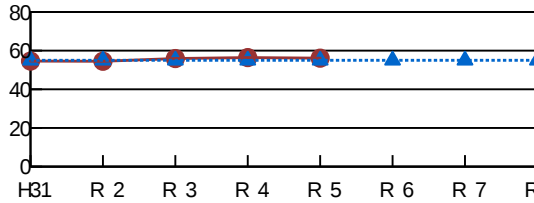
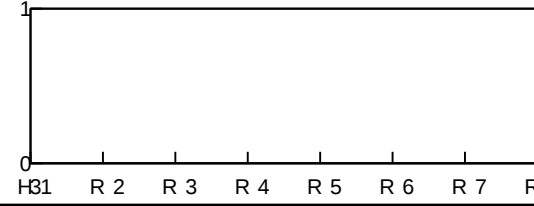
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	在宅高齢者家族支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】					
事業の概要	在宅で高齢者を介護している方に、各種サービス（老人短期入所事業・介護見舞金支給事業）の提供をし、高齢者の住み慣れた在宅での生活を支援する。				
	在宅で高齢者を介護している方に、各種サービス（老人短期入所事業・介護見舞金支給事業）の提供をし、高齢者の住み慣れた在宅での生活を支援する。				
6年度概要	在宅で高齢者を介護している方に、各種サービス（老人短期入所事業・介護見舞金支給事業）の提供をし、高齢者の住み慣れた在宅での生活を支援する。				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型		

【事業の目的】	
対象（何を）	介護保険要介護認定者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の保健衛生の向上と家族の介護の軽減を図る。

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
在宅寝たきり高齢者等介護見舞金支給人数	人	721	757	764	820	766

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	在宅認定者率（要介護4、5）		%	目標値	55	55	55	55	55
				実績値	55.9	56.4	56.1		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 介護者に対する日常生活の負担軽減を図り、在宅での生活を支援したため、目標を概ね達成できた。 (目標達成度)		 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8						(達成度) 102.0% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		 H31 R 2 R 3 R 4 R 5 R 6 R 7 R 8						(達成度)

【コストの推移】					
指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	57,546	60,245	59,815	49,296
（事業費）	〔円〕	42,446	45,277	44,761	49,296
（職員人件費）	〔円〕	15,100	14,968	15,054	0

【評価】			
評価ランク （ A ～ D ）	A	今後の方向性 （ 拡充、継続、改善継続、縮小、廃止 ）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
老人短期入所事業、介護見舞金支給事業ともに要件を的確につかみ、適正な実施に努めた。在宅老人短期保護事業については対象者の該当がなかった。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
在宅寝たきり高齢者等介護見舞金については、他事業との関係も考慮し必要に応じて改善案を検討する必要がある。短期入所事業については、利用日数期間内に在宅支援準備を整えられるよう支援体制を検討する。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充	事業実施主体		市
	事務事業	寝たきり高齢者等支援事業	事業期間		平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	寝たきり又は認知症等の高齢者に紙おむつを定期的に対象者宅に配布する。				
6年度概要	寝たきり又は認知症等の高齢者に紙おむつを定期的に対象者宅に配布する。				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型		

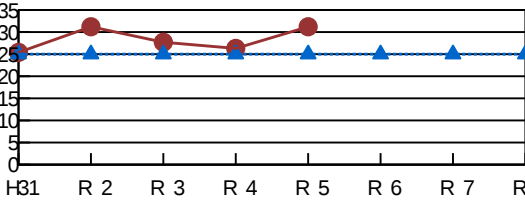
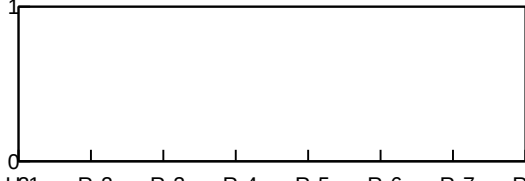
【事業の目的】

対象（何を）	寝たきり等の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	日常生活上の不安を和らげ、在宅での生活を支援する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
紙おむつ給付延件数	件	21,138	21,341	23,312	23,506	21,852

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	施策に対する満足度（市民満足度調査）	%	目標値	25	25	25	25	25
			実績値	27.7	26.3	31.2		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 紙おむつの給付により、在宅高齢者の日常生活を支援したため、目標を達成できた。 (目標達成度) 	 (達成度) 124.8% 35点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)	 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	95,102	96,565	106,015	108,204
（事業費）	〔円〕	87,552	89,081	98,488	108,204
（職員人件費）	〔円〕	7,550	7,484	7,527	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 紙おむつ給付事業について、外部評価の結果を受け、給付内容を見直し、新たな給付タイプでの事業実施を行った。年々紙おむつの給付対象者が増加しており、迅速で正確な配達を継続するため、配達方法の見直しを検討する。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 紙おむつの給付についての現状調査や給付方法について検討し、高齢者や家族のニーズに合った方法を検討する。運送業界のドライバー不足に対応するため、配達について偶数月だけでなく奇数月も対応できるように配達方法を変更した。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	軽度生活援助事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	在宅の一人暮らし高齢者等に対し生活を支援する者を派遣し、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止することを目的とする。事業は、公益社団法人高松市シルバー人材センターに委託して実施する。				
6年度概要	シルバー人材センターに委託し65歳以上の一人暮らし高齢者の軽易な日常生活上の援助を行う。市は利用者の利用時間に基づいて、委託料として、委託先の高松市シルバー人材センターに支払う。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	内部管理事務

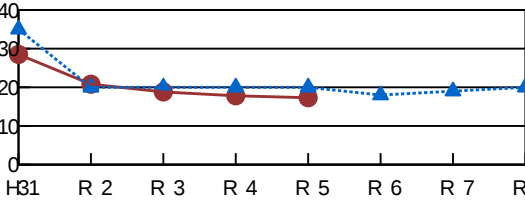
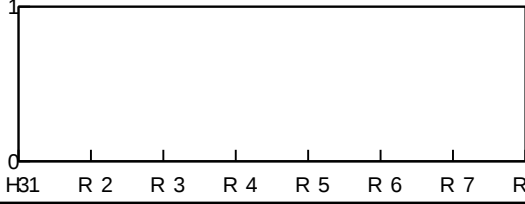
【事業の目的】

対象（何を）	65歳以上の一人暮らしの高齢者等
意図（どのような状態にしたいか）	自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止することを目的とする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
軽度生活援助事業登録受付件数	件	1,708	1,612	1,547	1,600	2,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	軽度生活援助利用率	%	目標値	20	20	20	18	20
			実績値	18.8	17.8	17.3		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和2年度から現況届を登録者に提出してもらうことにより、未利用の対象者を整理し、指標設定人数に変更があった。委託先の援助員数の減少等により、一部で利用までに待機者が発生しており、利用率が、減少傾向にある。	 (達成度) 86.5% 30点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	23,872	22,106	23,250	24,760
（事業費）	〔円〕	20,852	19,112	20,239	21,749
（職員人件費）	〔円〕	3,020	2,994	3,011	3,011

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 自立した生活の継続を可能とするともに要介護状態への進行を予防している。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 高齢者が経験と知識を生かし、生きがいを持って就業できるため、シルバー人材センターに委託しているが、今後、総合事業への移行を促進する中で、利用者の利便性や負担を考慮しながらサービス内容や利用料などの検討が必要である。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者福祉タクシー助成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	外出することが難しい在宅の高齢者からの申請により、年度内有効のタクシー助成券を15枚（1枚当たり小型車の初乗り運賃相当）を交付することにより、外出支援を図ることを目的とする。				
6年度概要	外出が困難な高齢者の外出支援のためタクシー券を給付する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

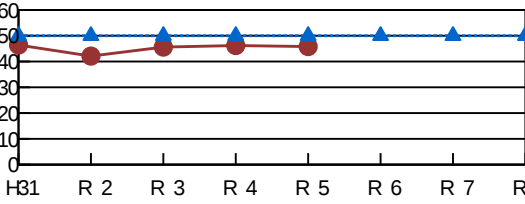
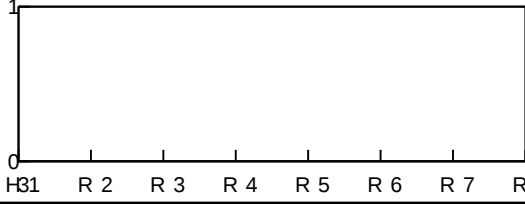
【事業の目的】

対象（何を）	外出することが難しい在宅で生活している高齢者で、要介護1～5の認定を受けている・本人及び配偶者の市民税が非課税である・一人暮らしまたは高齢者のみの世帯である等の要件を満たす者
意図（どのような状態にしたいか）	外出することが難しい、在宅で生活している高齢者の外出を支援する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
タクシー助成券交付者数	人	2,027	2,040	2,099	2,104	2,600

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	タクシー助成券利用率	%	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	45.6	46.2	45.8		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 制度利用の周知を図ることで、概ね目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 91.6% 32点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		目標値					
			実績値					
成果指標								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	[千円]	12,532	12,707	14,421	11,613
（事業費）	[千円]	8,757	8,965	10,657	11,613
（職員人件費）	[千円]	3,775	3,742	3,764	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 高齢者の外出支援に、タクシー助成券は一定の役割を果たしている。昨年度に比べ利用人数は増加している。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 引き続き、高齢者の外出支援、移動支援を公共交通の状況や、各地区の状況を踏まえ支援、検討をしていく。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	老人クラブ活動助成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	老人クラブが行う活動事業を補助する。				
6年度概要	多年にわたり老人クラブ活動を積極的に推進したと認められ、高松市長感謝状贈呈該当者推薦基準を満たす者に対して、感謝状等を贈呈する。 老人クラブ活動等事業運営要綱（高齢者地域福祉推進事業）に基づき、高松市内の単位老人クラブが行う活動事業費の一部や単位老人クラブを包括する高松市老人クラブ連合会事務局の運営費の一部を補助する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

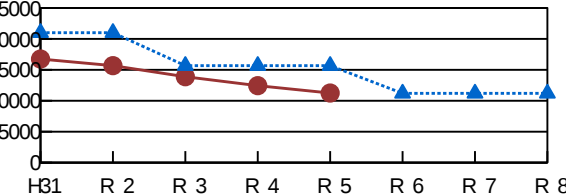
【事業の目的】

対象（何を）	市内居住 60 歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者ができる限り自立し、生きがいをもち、安心して暮らせるようにする。

【事業の活動】

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
補助金交付件数（単位クラブ）	件	297	259	230	0	336

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	老人クラブ会員数	人	目標値	15,674	15,674	15,674	11,200	15,674
			実績値	13,885	12,439	11,250		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 後継者不足等により、一部の老人クラブが解散したため、単位クラブ数、会員数は減少した。今後、地域の未加入高齢者に対して、老人クラブの活動内容を周知し、より一層、会員数の増加促進を行っていく必要がある。	（目標達成度） 						（達成度） 71.8% 25点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	28,166	30,811	29,825	31,623
（事業費）	円	25,901	25,572	24,556	26,354
（職員人件費）	円	2,265	5,239	5,269	5,269

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
後継者不足等により、単位クラブが解散するなど、クラブ数、会員数ともに減少したため、再度単位クラブの立ち上げを促すなど、働きかけが必要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
香川県老人クラブ連合会とも連携しながら、老人クラブの活性化に向けた支援に努める。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	シルバー人材センター運営補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内に居住する60歳以上の正会員と学識経験者等の特別会員及び事業主体等の賛助会員の自主運営により、高齢者の就業機会を増大させ、生きがいつくりと社会活動への参加を促進する。				
6年度概要	市内に居住する60歳以上の正会員と、学識経験者等の特別会員及び事業主体等の賛助会員の自主運営により、高齢者の就業機会を増大させ、生きがいつくりと社会活動への参加を促進する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	内部管理事務

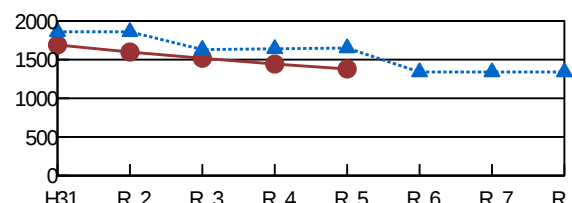
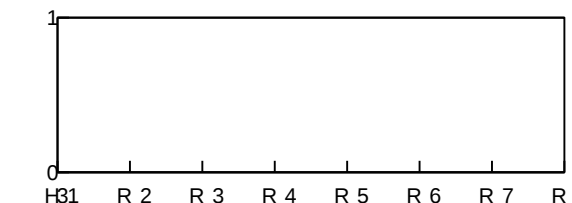
【事業の目的】

対象（何を）	市内に居住する60歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の就業機会を増大させ、生きがいつくりと社会活動への参加を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
補助金交付件数	件	1	1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	シルバー人材センター会員数	人	目標値	1,630	1,640	1,650	1,340	1,650
			実績値	1,518	1,443	1,379		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 継続雇用制度の浸透や会員の高齢化などにより会員数が減少したため、目標を達成できなかった。 シルバー人材センター会員数 実績1,379人（目標1,650人） 							(達成度) 83.0% 29点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度) 							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	19,137	19,117	19,137	19,230
（事業費）	〔円〕	16,872	16,872	16,879	16,972
（職員人件費）	〔円〕	2,265	2,245	2,258	2,258

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） シルバー人材センターについての事業内容をより広く知ってもらえるよう広報活動を支援する。高齢者の生きがいつくりや就労機会が多様化していることもあり、会員数の減少が続いている。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 引き続き、シルバー人材センターについての事業内容を、より広く知ってもらえるよう広報活動を支援する。また、実績報告等を精査し、補助金の適正執行に努める。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者福祉施策推進事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施すると共に高齢者福祉サービスについて広く周知する。				
6年度概要	第9期高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施すると共に高齢者福祉サービスについて広く周知する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	内部管理事務

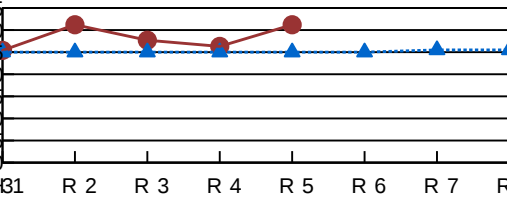
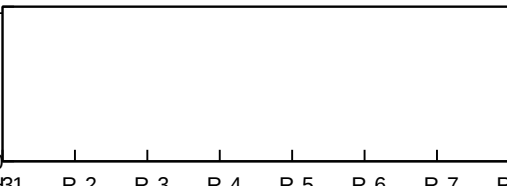
【事業の目的】

対象（何を）	65歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者が住み慣れた地域社会で、健康で生きがいを持って生活を送ることができるようにする

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
高齢者在宅福祉サービスリーフレット作成部数	部	8,000	10,020	9,450	0	10,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	施策に対する満足度（市民満足度調査）	%	目標値	25	25	25	25	25
			実績値	27.7	26.3	31.2		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施するとともに高齢者福祉サービスについて広く周知し、目標を達成できた。  (目標達成度)	 (達成度) 124.8% 35点						
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5	
		目標値						
		実績値						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)	 (達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	48,878	58,255	54,278	61,783
（事業費）	〔円〕	24,718	34,306	30,192	37,697
（職員人件費）	〔円〕	24,160	23,949	24,086	24,086

【評価】

評価ランク （A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
第8期高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施するとともに、第9期高松市高齢者保健福祉計画を策定した。また、民生委員等に各種施策について周知し、協力をお願いしている。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
令和6年度は、第9期高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施する。 また、市政出前ふれあいトークや高齢者のためのあんしんガイドブックの配付、高齢者の居場所づくり事業などの様々な機会を活用し、市民への周知も、継続して行う。			

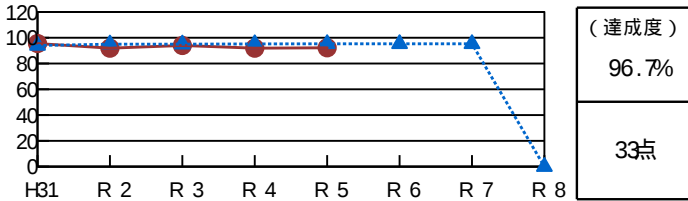
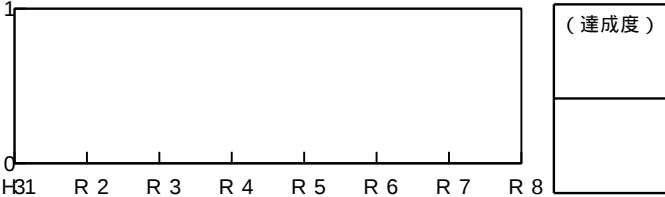
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者居場所づくり事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】					
事業の概要	高齢者が生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に集い、介護予防や健康づくりのほか、子どもたちを交えた世代間交流ができる居場所づくりを支援する。				
6年度概要	高齢者の介護予防や健康づくりを推進するとともに、居場所が社会参加の場のひとつとして、地域に根ざしたコミュニティスベースとなるよう支援を行う。				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】					
対象（何を）	おおむね 6 5 歳以上の高齢者				
	意図（どのような状態にしたいか）				
	高齢者が心身機能の衰えに伴い閉じこもりがちとなり、社会との接点をなくして孤立することなどを防ぐため、高齢者等が気軽に集える居場所の開設・運営を行う団体等に助成金を交付することにより、高齢者の介護予防や健康増進を図る。				

【事業の活動】							
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	居場所設置数	か所	208	194	187	300	300

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	主観的健康感の維持向上率		%	目標値	95	95.2	95.3	95.3	95.3
				実績値	94	91.9	92.2		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 主観的健康感の維持向上率は目標値には届かなかったものの90%を超えており、高齢者の介護予防や健康づくりの推進に寄与した。 (目標達成度) 								
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）		単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)								

【コストの推移】					
指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	18,907	19,758	20,166	21,385
（事業費）	〔円〕	8,337	9,280	9,628	10,847
（職員人件費）	〔円〕	10,570	10,478	10,538	10,538

【評価】			
評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
参加者の高齢化等により、居場所の開設数が減少しているため、これまで居場所に参加したことがない高齢者へのアプローチと、活動の継続支援を行う。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
より多くの方に居場所活動に参加してもらえよう、介護予防教室の開催時にチラシを配布するとともに、デジタルサイネージやSNS等の各種広報媒体を活用し、高齢者居場所づくり事業について積極的に周知・啓発する。 また、高松市内3医師会連合会、高松市歯科医師会、医療系大学及び民間事業者との連携事業により、活動内容の充実を図る。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充	事業実施主体		市
	事務事業	高齢者見守り事業	事業期間		平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するため、定期的な訪問・配食サービスによる安否確認や、日常生活の不具合を相談できる専用ダイヤルの開設などを行う。また、認知症等行方不明高齢者等の早期発見につなげるため、警察や民生委員等が構成する高松市認知症等行方不明高齢者等保護ネットワークを活用し、電子メール配信システムの運用により、関係機関や捜査協力員への迅速な情報提供を行う。				
概要	【見守り事業】 6年度 特別あんしん見守り事業、地域で支えあう見守り協定事業、介護相談専用ダイヤル事業を推進し、地域における見守り体制を強化する。 【認知症等行方不明高齢者家族支援事業】 GPSを普及し、電子メール配信等により行方不明高齢者の早期発見・保護に努める。				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

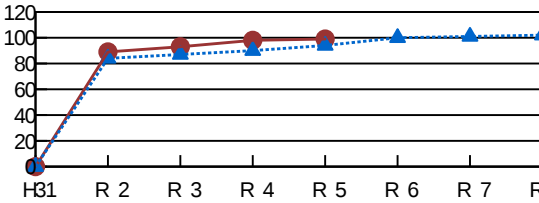
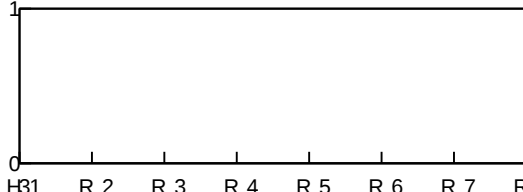
【事業の目的】

対象（何を）	6 5 歳以上高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の在宅における日常生活を支援するとともに、事故の未然防止や早期対応を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
見守り協定に基づく通報件数	件	25	71	88	60	26
配食見守り事業利用者数	人	973	1,055	958	1,000	1,077

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	見守り協定締結事業者数	事業者	目標値	87	90	94	100	94
			実績値	93	98	99		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 協定事業者数は、事業者の理解もあり増加した。地域の事業所協力員が熱心に取り組んでおり、民生委員児童委員連盟とも連携し、見守り体制を充実させた。 (目標達成度) 	 (達成度) 105.3% 35点							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)	 (達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	66,432	64,943	61,808	68,347
（事業費）	〔円〕	55,862	54,465	51,270	57,809
（職員人件費）	〔円〕	10,570	10,478	10,538	10,538

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 特別あんしん見守り事業では、老人介護支援センター等の見守り訪問員により、効果的な安否確認や相談等ができています。あんしん通報サービス事業は、施設入所等により利用者が減少、配食見守り事業については、施設入所等により利用者数は減少した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 複合的に事業に取り組むことで、見守り体制の充実に取り組む。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	介護保険課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2326
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	介護サービス相談員派遣事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	一定の研修を受けた登録相談員を介護サービス事業所等に派遣して、利用者等の話を聞き、相談に応じるなどにより、利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図るもの。				
概要	6年度 相談員派遣 10人・18施設 連絡会議の開催（月1回）				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	介護サービス相談員の派遣を希望する介護保険サービス事業所
意図（どのような状態にしたいか）	介護サービス利用者の日常的な不平、不満又は疑問に対応して、苦情に至る事態を未然に防止するとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
介護サービス相談員派遣延べ回数	回	0	0	24	0	210

【事業の成果】

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）

介護サービス相談員が受けた相談件数

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となった後、受入可能施設との調整を経て、9月から活動を再開したため、目標は達成できなかった。

（目標達成度）



（達成度）

5.1%

1点

単位

種別

R 3

R 4

R 5

R 6

中期目標 R 5

件

目標値

4,320

4,320

2,100

480

2,100

実績値

0

0

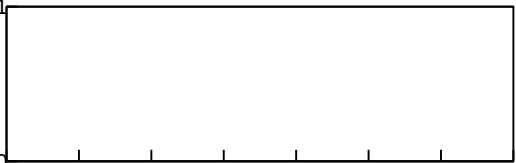
108

成果指標

成果指標名（どのような成果が得られたか）

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



（達成度）

単位

種別

R 3

R 4

R 5

R 6

中期目標 R 5

目標値

実績値

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	7,666	7,839	7,980	9,983
（事業費）	〔円〕	116	355	453	2,456
（職員人件費）	〔円〕	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
新型コロナウイルス感染症の影響により、9月から活動を再開できたが、相談員の人数が減少している中、8事業所（延べ24回）を訪問することができた。今後は、相談員を増員するとともに、より多くの事業所に受入れされるよう、周知啓発を行う必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
相談員及び受入事業所数の増加に向けて、引き続き事業内容の周知啓発に取り組む。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	認知症ケア推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】					
事業の概要	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の実現を目指すため、認知症の人や家族を支援する「認知症初期集中支援チーム」の運営や「認知症ケアパス」の普及、また、認知症の初期から複数の専門職が訪問支援力を用い、運営に向けて相談対応や市民後見人の育成・活動支援、といった役割等を担う「中核機関」を設置し、関係機関との地域連携ネットワークの構築を図る。				
6年度概要	認知症初期集中支援チーム運営・検討委員会 認知症地域支援推進員設置 認知症普及啓発 認知症カフェ運営 チームオレンジの設置				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】	
対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	認知症やその疑いのある人が、状態に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう、医療・介護等の関係機関へつなぐことで、住み慣れた地域で生活を継続することができる。また、認知症サポーターボランティア中心に声掛けや見守り等を通して、認知症の人やその家族が地域の中で安心して生活できる。

【事業の活動】						
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
認知症地域支援推進員が受けた認知症に関する相談実件数	件	400	537	284	360	300
認知症初期集中チームによる訪問実件数	件	7	8	16	20	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	チームオレンジ設置数（累計）	件	目標値	0	2	3	4	3
			実績値	0	1	2		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度） チームオレンジの設置数については、件数増の予定であったが、地域の事情により令和5年度1件となった。現在、チームオレンジの設置に向けて取組んでおり、引き続き進めていきたい。  （達成度） 66.7% 23点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度） 相談件数のうち、医療等のサービスに繋がった件数については目標を達成することができた。  （達成度） 100.0% 35点						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	24,597	22,189	25,760	31,002
（事業費）	〔円〕	13,272	10,963	14,469	19,711
（職員人件費）	〔円〕	11,325	11,226	11,291	11,291

【評価】	
評価ランク（A～D）	B
今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）	
今後、認知症高齢者が増加する中で、高齢者が認知症になっても安心して生活できるよう、認知症の早期から切れ目ない支援や、身近な見守りや支援、社会とのつながりを持つことで、本人だけでなくその家族が安心して生活できる地域づくりが必要である。	
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）	
認知症に関する施策や相談窓口や成年後見制度についても引き続き周知啓発を行っていく。認知症初期集中支援チーム員との連携を密に行っていくとともに、本人やその家族のニーズを把握しながら必要な支援につなぐことができるよう、認知症地域支援推進員との連携も強化していく。また、本人が地域で安心して自分らしく暮らし続けられるために、認知症サポーターを増やし、地域全体が認知症への正しい知識と理解を持って活動していけるよう支援していく必要がある。	

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	地域ケア会議推進事業		事業期間	令和 2年度～令和 4年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせることのできる地域包括ケアシステムを実現するため、介護支援専門員からの相談体制を整えるとともに、地域ケア会議関係者のスキルアップを図るための研修会を開催するなど、「地域ケア会議」を実効性のあるものとして、定着・普及する。				
6年度概要	○地域ケア会議 年1回 ○地域ケア小会議 44地区 ・地域課題 ・個別課題 ケース検討 25回				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

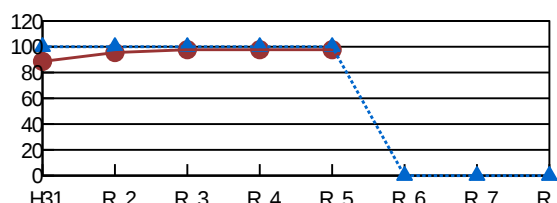
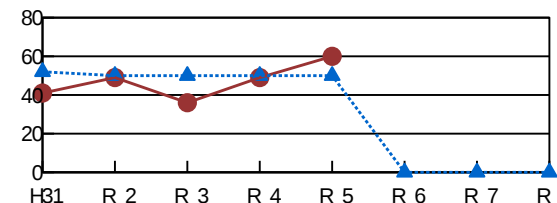
【事業の目的】

対象（何を）	介護保険制度運営協議会委員、地域福祉ネットワーク会議構成員、高齢者を支援する地域の関係者 高松市内の居宅介護支援事業所等の介護支援専門員
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の自立支援を促すために、居宅介護支援事業所等の介護支援専門員のスキルアップを図る。また、地域福祉ネットワーク会議等での地域支援ネットワーク構築を推進する。地域ケア小会議の中で顕在化した地域の課題を、地域ケア会議・地域福祉ネットワーク会議他へ報告し、施策化を推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
地域ケア小会議開催回数	回	168	238	279	0	230
居宅介護支援事業所等の介護支援専門員からの相談件数	件	586	1,696	2,388	0	600

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	地域ケア小会議（地域課題）を開催している地区の割合	%	目標値	100	100	100	0	100
			実績値	97.7	97.7	97.7		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 地域課題を検討する地域ケア小会議（地域福祉ネットワーク会議）を43/44地区で開催し、概ね目標を達成できた。 	 (達成度) 97.7% 34点						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 個別ケース検討22回22事例、個別ケアプラン検討38回114事例検討し、目標を達成できた。 	回	目標値	50	50	50	0	50
			実績値	36	49	60		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 個別ケース検討22回22事例、個別ケアプラン検討38回114事例検討し、目標を達成できた。 	 (達成度) 120.0% 35点						
			目標値	50	50	50	0	50
			実績値	36	49	60		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	8,045	8,193	8,160	8,925
（事業費）	〔円〕	495	709	633	1,398
（職員人件費）	〔円〕	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 地域ケア会議や研修会、各エリアの情報交換会を実施し、自立支援に向けた介護支援専門員のスキルアップに寄与した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 引き続き、介護支援専門員の実践力向上と介護支援専門員相互のネットワーク構築を支援する。 また、個別ケースの背景にある課題の分析や、地域住民や介護支援専門員等専門職の声を拾い上げる中で地域課題を見出し、地域の関係者と地域課題への対応等を共有・検討しながら、地域づくりの推進を目指す。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	瓦町健康ステーション事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	高松市瓦町健康ステーションにおいて、市民の「健康づくり」や「生きがいづくり」の事業を推進し、福祉の増進を図る。				
6年度概要	瓦町 F L A G 8 階 I K O D E 瓦町に設置している高松市瓦町健康ステーションの運営を行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	内部管理事務

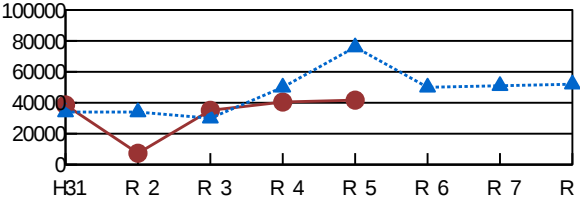
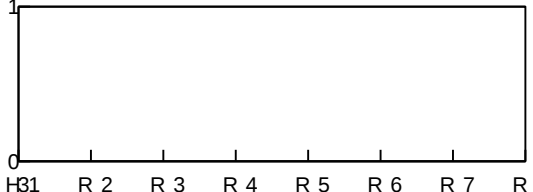
【事業の目的】

対象（何を）	高松市に居住する人
意図（どのような状態にしたいか）	市民の健康づくりの場として、誰もが利用しやすい環境を整える。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
瓦町健康ステーションの開館日数	日	359	358	360	359	359

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	瓦町健康ステーションの年間来場者数	人	目標値	30,000	50,000	76,000	50,000	76,000
			実績値	35,107	40,472	41,688		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 54.9%
	新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き年間利用者数は回復傾向にあるものの、目標は達成できなかった。							19点
	(目標達成度)							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	33,350	29,222	31,205	34,780
（事業費）	〔円〕	25,800	26,228	28,194	31,769
（職員人件費）	〔円〕	7,550	2,994	3,011	3,011

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
会議室などの利用者数は回復傾向にあり、引き続き各種講座等健康ステーション事業を実施する必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後も、公共交通機関の結節点の機能を生かしながら、健康づくりのための講座などを充実させていくことで、利用者の増加を図る。			

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充	事業実施主体		市
	事務事業	地域包括支援センター民間委託推進事業	事業期間		令和 4年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	人口減少、少子・超高齢社会においても、地域包括支援センターのサービス水準を維持するため、官民連携によるモデル事業を実施し、運営体制の効率化や強化についての検証に取り組む。				
6年度概要	モデル事業業務委託				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

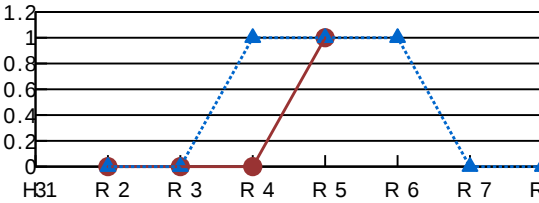
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	人口減少、少子・超高齢社会においても、民間委託による効率化により地域包括支援センターのサービス水準を維持し、地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
総合相談件数（対象圏域）	件	0	0	3,135	2,200	2,200
地域ケア小会議における個別課題の検討件数（対象圏域）	件	0	0	7	7	7

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5	
	モデル事業を実施したサブセンター数	か所	目標値	0	1	1	1	1	
			実績値	0	0	1			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
	サブセンター香川について令和5年4月1日からモデル事業として外部委託し、「高松市地域包括支援センター香川」を設置した。	(目標達成度)							(達成度) 100.0%
									35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5	
成果指標			目標値						
			実績値						
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	0	16,721	38,902	45,731
（事業費）	〔円〕	0	9,237	31,375	38,204
（職員人件費）	〔円〕	0	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
地域包括支援センター運営業務委託モデル事業において事業の検証を行い、その効果を評価する。委託化に伴う問題点を整理し、今後の地域包括支援センター運営体制の検討を行う。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
公募型プロポーザルを行い、令和5年4月1日からサブセンター1か所の委託を開始した。モデル事業の効果を検証し、本格委託を行うための課題を整理する。			